

「わからなさとわかりあえなさ ～その向こうに…それを栄養に変えるためには？」

児童発達支援・放課後等デイサービス Y M C A さんかく
児童発達支援管理責任者 清水 里美
児童発達支援・放課後等デイサービス Y M C A さんかく非常勤スタッフ
こども學舎2年 佐々木桜華

前置きと自己紹介（清水 & 佐々木）

- 好きな〇〇は…
- この仕事についたきっかけは
- 乳幼研との出会い

事業所紹介～Y M C A さんかく

- LD支援 1995年スタート
- 児童発達支援・放課後等デイサービス始めて13年目
- 幼児～高校生まで
- プログラム…運動あそび、感覚あそび、水中療育、S S Tプログラム、アート、ミュージック&ムーブメント、e t c

こんなこと、ありますか？

- なんであの子（あの人）があんな行動（言動）するのかわからない！
- わかりあいたい人と、わかりあえなくてショック！
- 伴走とか、寄り添うとか、という言葉を見ると逆につらい。
- これでいいのか、わからなくてモヤモヤする…
- 担当してるこども（または母）に対しての他の人のコメントがつらい
- 懸命の思いが踏みにじられたように感じてつらい・・・
- すごい大変な時に、トドメノひとことを言われる（相手は善意かも）

アンケート実施(配布：Y M C A さんかくスタッフ、回収11名/配布11名中)

○アンケートの概要

- わからないな、と思う時、その手だて
- 答えが出なくて不安になったり悩んだりする時に、助けになること、また悩みすぎない秘訣
- わかりあえないな、と思う時、その手だて
- 落ち込んだり、失敗したなあと思う時の対処

ここで、取り扱う「わからない」という言葉について
… 3種類の意味で取り扱っています。

- 「今現在、相手のことが『わからない！』」という、対象者理解がうまくいかなかったり、広義では、納得できない・受け止めきれない、という意味
- 「今、相手のために、どうしたらよいかわからない」という、専門的知識、や対人援助職としてのかかわりがわからない、という意味
- 「長期的な視点（発達支援、自立支援）を持った時に、今、この子にとって、この支援・このかかわり・この経過で本当によいのかどうか、『わからない』」という、長い目で、見立てに対する不安からのわからない、という意味

*この3つが入り混じっていますが、必要な所のみ、キャッチして聞いて頂けると有難いです。

アンケートより

①こどもと、かかわる中で、わからないな、と思ったことはありますか。また、それは、どんな時ですか。

○わからないこと	
ある	11
ない	0

わからない、と思う時

- 急に攻撃的になったり、言葉とは逆のことをしたり、何がきっかけか、どういう反応を求めているのか、気持ちの変化についていけなかったりわからないと思うことがあった
- 自分が子どもに対して、なんと声をかけたらいいか、わからない。子ども同士でケンカしてる時。子どもが怒ったり悲しんだりしてる時。年の近い子どもとかかわる時（特に異性）。
- 突然、態度・状況・表情が変わった時
- 突然表情が暗くなったり、イラ立った口調になったり、態度が変化してしまった原因を見逃した時
- 子どもの意見と保護者の意見が違う時。
- 子どもから言葉や態度で追い詰められた時。自分は精いっぱいやっても子ども側に伝わってない時。
- 思いもよらない言動、行動。自分の見通しが立ってなかった時、見立てがあいまいな時。考えてとった支援がマイナスな結果になった時。
- 何かに困っていそう、何かにつまずいていそう…に見えるけど、わかってあげられない時
- 喜んでいる時に、何が感情にささっているのか、分からない時。

②わからない時、どのような手立てをとりますか。

誰かに聞く	8
ネットで調べる	5
本を読む	7
わからないままにする	1
相手に聞く	4
想像する	9
リフレッシュする	2
学習会等研修に行く	3

* その他

- ・手を握る、抱っこする等スキンシップ
- ・経験のある人や、そのタイプの子どもの対応がうまいと思える人の話を聞く
- ・上司に伝える。保護者にこどもの気持ちを伝える
- ・その子の過去をふりかえる、同じようなお子さんを見してみる
- ・保護者や家族に聞く、自分も同じことをしてみる

2025/10/05

乳幼研 第39回研究大会

③上記手立てをとったり、ベストを尽くしても、結局、答えが出ない、と感じて、不安になったり悩んだりすることはありますか。

ある	6	
ない	4	
無回答	1	
※あるが一時的。そういうものと、考えるようにしている		
※今はない		

④上記③ある方→そんな中で、救われるなと思うような、助けになることはありますか。あったら教えてください。

○同僚や先輩と話すことで、腑に落ちることがあり、よりその子を理解する助けになっていると感じることがある。方法（対処の仕方）がわからなくても、ヒントが得られ、次につながっていると感じる。

○同じ職場のベテランの人でもいつも反省している姿を見るから。自分の子どもに対するかかわり方を褒めてくれる上司がいるから。自分は経験を積む段階だと、割り切ろうとする。

○こどもの明るい笑顔や楽しそうな様子

○その先に子どもの成長が見れたとき。先輩に共感とアドバイスをもらった時。職場全体でテーマとして一緒に考えてくれた時。

○同僚の助言と共感

○答えが出ないことで、相手の命が奪われることはないと考えている。生きていけばまずはOK。

⑥わからないというよりも、わかりあえないなと思うことはありますか（同僚や連携する相手～学校、保護者、他の立場の人～と）。

ある	5
ない	3
中間に○	2

※今はわかりあえない、と言う時あるが時間をかければいつかは、と思っている。お互いを分かり合いたい

※わかりあえるには、時間が必要だが、必要時間を費やせていないこともあるので。ただ、時間を十分費やしたところで、どうなるか…。

⑦上記⑥わかりあえないな、と思うことがある方⇒それは、どんな時ですか。

○相手に確固たる像があって、決めつけた言い方をされていて、その像が自分の像とずれているとき。何を言っても受け入れられない状態だと相手に感じる時

○「仕事」をしている間では「相手を理解する」ことはあっても「わかりあえる」ことは、ほぼないと考えている。共感や理解することが大切と考えている。だから分かり合えなくても、割と平気かも。

○立場が違うと見方も違うと感じたとき。その子の理解に相違を感じたとき。

○かかわる長さのちがい（人生の時間、その子に対する責任のちがい）。保護者と支援者、ポイントポイントでは、分かり合えているかもしれないが、分かり合えないことがある。でもそれは、しょうがないこと、その立場で考える、認め合えれば…。

○世代の差がある相手の時。相手が理解しようとしていない時。

○時間が十分費やせない時。無意識のバイアス・思い込みにかかっている場合。

⑧上記⑥ある方⇒そんなとき、どのような手立てをとりますか
(複数回答可)。

直接相手に話す	1
他のやるべきことに気を向ける	4
そんなもんさと思う	6
愚痴を言う	2
誰かに相談する	4
想像する	4
長期的にアプローチする	3
学習会等研修に行く	1

*その他

- ・ 日常の会話から、その相手と少しずつ距離を縮められたら…と思うので長期スパン
- ・ 本（文献）を読む

⑨分かり合えないとき、落ち込んだり、腹が立ったり、悲しくなったりしますか。あるとしたら、そんなときはどのように、自分のメンタル面をととのえますか（複数回答可）。

好きなこと（趣味等）をする	6
誰かに相談する	5
食べる・寝るなどを充実させる	6
運動や片付け等整えツールを使う	4
ととのえない	1
学習会等研修に行く	1
人は人と思う	7

*その他

- ・長風呂
- ・一時的に切り替える、深く入り込まないようにする、持ち帰らないようにする
- ・自分の伝達力不足と思う

⑩失敗したなあと思うことはありますか。あるとしたら教えてください。

ある	8				
ない	2	※失敗は成功のもとと考えるから、ない			
無回答	1				

- 後で、こうすればよかった、こういうふうには言えばよかったと思いつき
- 鼻血を出した姿を子どもに見せてしまい、怖がらせてしまった。一瞬でもその場から離れて不安にさせてしまった。日々のリアクションや対話
- 突発的な出来事に焦ると自分がケガやミス
- 自分の準備や理解が不足していて子どもが辛い状況になったとき
- おもちゃを「あとから貸して」と言っていた子が、その後そのおもちゃを使いたい様子がなくても確認すべきだった（使いたくてもガマンしているかもしれないから）
- 自分の体調がすぐれず、子どもの気持ちを快く受け入れられなかった時。個別対応で、自分一人で抱えられなかった時。
- 話を受け止めていたつもりが、自分の考えを話してしまった。
- 相手の感情をこちらで感情で返してしまったとき

⑪失敗したとき、どのように立ち直っていますか（複数回答可）。

失敗は成功のもと、と考え気にしない	3
A I になぐさめてもらう	1
誰かに話す	6
好きなこと（趣味等）をする	4
食べる・寝る等を充実させる	5
とことん落ち込む	3

*その他

- ・自分を整える。失敗談を逆に子どもに話し、自分を子どもの成長ツールにする
- ・対子ども、の場合は、必要な専門書や学習会を利用して原因究明に力をそそぐ
- ・その後気を付ける
- ・同じような失敗はしないように、頭のスミに忘れないでおく
- ・素直にあやまる

⑫「わからない」ことよりも、もっと困っていることはありますか。あれば教えてください。

○心理的、精神的、身体的、社会的に、はっきりと相手が傷ついているのがわかり、その対応が様々な難しいケース。

○自分が変われない事。分析力が未熟なこと

○わかりやすく伝えること

○つい「こなす」ようになっていないか不安に思う。不安や反省を考
えていないときに、自虐的になる。子どもに心配されるときに、自身
は未熟だとなおさら思う。

○何に困っているかわかってても、そのことをどう教えていいのか、伝
えていいのかわからない時。

○できない、難しいことがあるが、それに直接アプローチするのは、
本人の自覚が乏しく、フィードバックもききにくい。一人でやるの
に間接的にでもアプローチできる方法はないかと悩み考える。まわり
の力を借りる。

アンケートから感じたこと…清水

アンケートから感じたこと…佐々木

私の経験と学びから①

わかるために、必要な要素

- ①誤解語がないこと（共通語を用いていること）
- ②マス（対象自体、または対象の代わりの物）があること
- ③段階をふむこと（一歩ずつ、行きつ戻りつスモールステップ）

* マス…勉強の対象になっているもの自体、あるいは代りのもの。見てわかり、さわってわかるもの。質のあるもの、実際の物体、生活の中にあるもの。ない時は、見えるようにするという手段がある。

勉強の障害～参考文献「学び方がわかる本」より～

- ①誤解語
- ②マス（対象自体、または対象の代わりのもの）がないこと
- ③段階の飛び越し

2025/10/05

乳幼研 第39回研究大会

22

私の経験と学びから②

わかってもらおうとする努力
～わかる、わかりあうために必要な要素

私の経験と学びから③

わかってもらえなくて、いいこと
わからなくて、いいこと
わからなくて、当然なこと

私の経験と学びから④

わからない、から生まれること

アンケート～最後にコメントありますか？より

- 子どもたち同士のかかわりの中で、寄り添いながら成長を見守れることがうれしいので、日々の糧になっています。
- 私はつい悩みすぎることがありますが、このような「わからない」ことへの不安は誰にでもあるのだと思うと少し安心します。
- 今回こちらのアンケートを回答するにあたり、「自分が何がわからないのかがわからない状態」を日ごろからなるべく作りたくないな、と思いました。
- 日々、生身の子どもたちを相手にしていると、マニュアルなんてないし、何がベストだったのか、悩みは尽きません。周りのスタッフと気持ちよい関係を築き、色々なことをシェアして協力したり解決できることは、とても励みになります。
- 分からないから辛いこともある一方で、分かるから辛いこともある。分かっただけでうまく対応できれば良いが、そこに難しさがある場合もある。耐える（ネガティブケイパビリティ）も資質として必要だが、「抜く」ためのスキルや環境も大切。

それが答えだ！

- 乳幼研に励まされて
- 今日の今の答えを大事に

最後に～本のご紹介（参考文献）

『学び方がわかる本』 L.ロンハバード原作、日本使える学習法の会編纂、ニュー・エラ・バブリケーションズ・ジャパン株式会社

『子どもの育ちを支援する～発達臨床的アプローチ in 北海道』 伊藤則博著、ことのは舎

『支援から共生への道』 田中康雄著、慶應義塾大学出版会株式会社

『エピソード記述入門』 鯨岡峻著、東京大学出版会

『アスペルガー症候群とパニックへの対処法』 ブレンダ・スミス・マイルズ&ジャック・サウスウィック著、富田真紀監訳、萩原拓・嶋恒ナオミ訳、東京書籍株式会社

『ADHD児を救う愛の環境コントロール～大切なのは心を追いつめないこと～』 平山諭著、ブレーン出版

『子育ての「呪い」が解ける魔法の言葉』 浅野みや著、株式会社自由国民社

『リーダー1年目のマネジメント大全』 木部智之著、三笠書房

『コミュニティで支える“心の育ち”being 《存在》を大切にすること』 田中哲著、いのちのことば舎フォレストブックス